

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	2-2-3		事業名	コミュニティ型建設業創出事業
担当	経済局産業振興部ものづくり産業課 高田 TEL 211-2362			
全 体 計 画				
事業内容	地域や個人に存在する様々な生活ニーズと、建設業等が持つ経営資源を、両者の間に立つコーディネート事務局がマッチング・コーディネートし、地域や住民が抱える様々な課題を安心して解決できるしくみを作ることで、地域に根ざした建設業の新たな事業を展開することを目的としている。 毎年度、事業に参画するコーディネート事務局と企業グループを公募して審査を経て事業参画者を決定し、市内全区(10区)で地域住民向けに事業を行う。コーディネート事務局に対しては、事務局経費の1/2を補助する(上限あり)。		＜年度別の事業内容＞	
			毎年度、事業実施方法に改善を加えながら、事業に参画するコーディネート事務局と企業グループを公募して審査を経て事業参画者を決定し、市内全区で地域住民向けに事業を行う。 コーディネート事務局への補助金額は通減させていく。 ＜コーディネート事務局への補助金上限額(1事務局あたり)＞ ■19年度 160万円 ■20年度 140万円 ■21年度 120万円 ■22年度 100万円	
事業内容 ・ 量 ・ 場 所 ・ 規 模 ・ 件 数 等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	■コーディネート事務局:5事務局 ■企業グループ:15グループ(74企業) ■事業期間:平成19年6月1日～平成20年3月31日(10か月間) ■事業区域:市内全区(10区) ■市民PR:セミナー開催(2回)、パンフレット作成等 ■業務受注件数:293件 ■業務受注金額:141,863千円 ■事業費の主な執行内容 ・コーディネート事務局に対する支援等業務(委託)5,066千円 ・コーディネート事務局に対する補助金(事務局経費の1/2、1事務局当たり上限160万円)7,925千円		■コーディネート事務局:5事務局 ■企業グループ:16グループ(85企業) ■事業期間:平成20年6月1日～平成21年3月31日(10か月間) ■事業区域:市内全区(10区) ■市民PR:セミナー開催(6回)、パンフレット作成等 ■業務受注件数:321件 ■業務受注金額:163,755千円 ■事業費の主な執行内容 ・コーディネート事務局に対する支援等業務(委託)3,623千円 ・コーディネート事務局に対する補助金(事務局経費の1/2、1事務局当たり上限140万円)7,000千円	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	■コーディネート事務局:5事務局 ■企業グループ:30グループ(126企業)(第1期募集分) ■事業期間:平成21年4月1日～平成22年3月31日(12か月間) ■事業区域:市内全区(10区) ■市民PR:セミナー開催(10回)、パンフレット作成等 ■業務受注件数:383件 ■業務受注金額:208,982千円 ■事業費の主な執行内容 ・コーディネート事務局に対する支援等業務(委託)3,098千円 ・コーディネート事務局に対する補助金(事務局経費の1/2、1事務局当たり上限120万円)6,000千円		■コーディネート事務局:4事務局 ■企業グループ:32グループ(158企業) ■事業期間:平成22年4月1日～平成23年3月31日(12か月間) ■事業区域:市内全区(10区) ■市民PR:セミナー開催(10回)、パンフレット作成等 ■事業検討委員会の開催 ■業務受注件数:475件 ■業務受注金額:277,158千円 ■事業費の主な執行内容 ・コーディネート事務局に対する支援等業務(委託)3,255千円 ・コーディネート事務局に対する補助金(事務局経費の1/2、1事務局当たり上限100万円)4,000千円	

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	2-2-3			事業名	コミュニティ型建設業創出事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
業務受注金額	33,546千円	141,863千円	163,755千円	208,982千円	277,158千円	70,000千円	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加  参画するコーディネート事務局については公募により選定し、事業周知のために市民セミナーや出前講座を開催するなど、事業への市民参加を図った。</p> <p>■企業等との連携・協働  [資金協力] (該当なし)  [人材協力] (該当なし)  [情報協力] (該当なし)  [その他の協力] 建設業への支援策として事業に参画する企業を公募して行っている事業であり、企業の参加が前提となっている。</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり  コーディネート事務局・企業グループの公募にあたっては広報さっぽろ・ホームページに募集案内を掲載するとともに、応募者向けの説明会を開催した。また市民に対しては、広報さっぽろや、パンフレットの配布などにより事業の周知を図るほか、利用者にアンケートを行うなどにより、事業に参加しやすい環境づくりに努めた。</p>							
評価(成果)			課題				
受注実績は順調な伸びを見せ、建設業が保有する人・技術・設備などの経営資源を有効活用し、地域や個人に存在する様々な生活ニーズを充足する新たなビジネスを創出し、もって建設業の新分野進出及び雇用の維持・確保に貢献することができた。			業務受注件数・金額は着実な伸びを見せているが、ほとんどのコーディネート事務局は採算を確保できておらず、また平成24年度から2年目以降の事務局については補助金の減額を予定しているため、早期自立化に向けた体制づくりが課題。				
今後の事業の予定・方向							
平成22年度市民評価の「廃止を含む見直し」という結果を踏まえ、外部識者を含む事業検討委員会を設置し、コーディネート事務局の自立化に向けた体制づくりも含め、今後の事業のあり方について検討した。その結果、最長3年間の補助を行うこととし、各事務局の受け持ち事業区域は市内全域とした。また、手数料については自由に設定ができるようにするなど、事務局の自立を促す仕組みに変更した。平成24年度から2年目以降の事務局については補助金の減額を予定しているが、新規事務局の参入も見込んでおり、当事業のより一層の定着を図っていくことで、建設業者の経営体質強化の支援を行っていく。							

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		2-2-3		事業名		コミュニティ型建設業創出事業					
事業費の推移											
項目		19年度		20年度		21年度		22年度		計	
計画	事業費	15,210		11,590		10,600		9,600		47,000	
	財源内訳	国・道支出金	0		0		0		0		0
		市の債	0		0		0		0		0
		その他の	0		0		0		0		0
	一般財源	15,210		11,590		10,600		9,600		47,000	
予算	事業費	15,210		11,590		10,389		9,051		46,240	
	財源内訳	国・道支出金	0		0		0		0		0
		市の債	0		0		0		0		0
		その他の	0		0		0		0		0
	一般財源	15,210		11,590		10,389		9,051		46,240	
実績	事業費	13,442		11,259		10,026		8,024		42,751	
	財源内訳	国・道支出金	0		0		0		0		0
		市の債	0		0		0		0		0
		その他の	0		0		0		0		0
	一般財源	13,442		11,259		10,026		8,024		42,751	
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)								91.0%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)											
《全体》											
[19年度]											
[20年度]											
[21年度]											
[22年度]											